

群像新入文学賞「美しい顔」についての再告知

8月7日発売予定の「群像」2018年9月号にて、第61回群像新入文学賞当選作、北条裕子氏の「美しい顔」における小誌の参考文献未表示の過失について、同8月号に続き再度の告知をいたします。告知予定文面は以下の通りです。

【群像九月号（八月七日発売予定）告知】

小誌二〇一八年六月号 P. 8～P. 75 に掲載した第六十一回群像新入文学賞当選作「美しい顔」（北条裕子）について、前号八月号に続き告知いたします。

同作において描かれた震災直後の被災地の様子と被災者の経験の一部は、『3. 1 1 慟哭の記録 71人が体感した大津波・原発・巨大地震』金菱清編／東北学院大学 震災の記録プロジェクト（新曜社）に大きな示唆を受けたものです。

また、『メディアが震えた テレビ・ラジオと東日本大震災』丹羽美之／藤田真文編（東京大学出版会）、『ふたたび、ここから 東日本大震災・石巻の人たちの50日間』池上正樹（ポプラ社）、文藝春秋二〇一一年八月臨時増刊号『つなみ 被災地のこども80人の作文集』（企画・取材・構成 森健／文藝春秋）も、同様に作者による「美しい顔」執筆の上でなくてはならないものでした。

「美しい顔」六月号発表時に参考文献の扱いに配慮を欠き、類似した表現が生じてしまったことを、金菱清氏及び関係各位にお詫び申し上げます。主要参考文献として未表示だった上記書籍の編者著者と関係者、東日本大震災において被災された方々、被災地で御尽力された方々に対して、重ねてお詫び申し上げます。